降誕節第1週 クリスマス歓迎礼拝

2016年12月25日

第一礼拝(休会) 歓迎礼拝(午前10:00~) 夕拝(しばらく休会)

第1部 PRAISE HOUR (賛美の時)

「荒野の果てに」「すぐとなりで」 ※歓迎の替美

「われらの主に向かって」「神の家族」など

	バイブル	77 -		
第2部	BIBLE	ÍHÓUR (みことばの時)		
聖書	朗 読	『ルカの福音書』2章8-20節(新約109頁)・・・・・・・・・	司	会 者
黙	想		_	同
メッ	セージ	「あなたは招かれている」	近	伸之牧師
※応答	の賛美	新聖歌198「GOD BLESS YOU」 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	_	同
感謝	の献金		山岸	岸あけみ姉
諸	案 内	(来信および集会案内) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	司	会 者
諸	報告	(来会者紹介、報告および暗唱聖句) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	近	伸之牧師
※頌栄	の賛美	新聖歌60「デン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		同
※派遣	の賛美	新聖歌54「主の祈り」(前方スクリーン参照) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	_	同
※祝福	の祈り		近	伸之牧師
※後	奏	(新聖歌59-7)		

第3部 FELLOWSHIP HOUR (交わりの時) 愛餐会およびクリスマスお祝い会

※印の所では、お身体の不自由な方以外はご起立をお願いします。

第一礼拝 | (クリスマス礼拝に合流)

会:片山 健司兄

| 賛美・音響:賛美チーム

※CSはクリスマス礼拝に合流

会:横堀 信子姉

音:片山 勝三兄

映像 • 録画:近 伸之牧師

掃 除:片山 麻美姉

同

説教メモ

- 1) 神は、あらゆる機会や動機を用いて、人を招いておられる。神の本質の一つは「招くことが大好きな方」。
- 2) マリヤ、ヨセフ、羊飼いの一団、東方の博士たち・・・降誕物語のひとり一人は「招かれた者たち」だった。
- 3)イエスは十字架という犠牲を払い、私たちを救いへ招いておられる。命へのプロポーズを受け入れたい。

先週のみことば

「この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった」 (『ヨハネの福音書』1章12節)

今週のみことば

「きょうダビデの町で、あなたがたのために、救い主がお生まれになりました。この方こそ主キリストです」 (『ルカの福音書』2章11節) 個人、団体からの来信

2016年12月25日

五十嵐キリスト教会よりクリスマス寄せ書き/シオンが丘キリスト教会よりクリスマスカード/ 山の下福音教会よりクリスマス寄せ書きおよび当教会へ45周年記念のお祝いの寄せ書き/ 同盟教団・国外宣教委員会より、予算達成に向けて協力のお願い

		先	週の	集:	会 出	席	者	数				
12/18(日)	教会学校		子 / 小· (子2 / 小 :									人男性 - 人女性1
	第一礼拝		女1 計4		12/23(金・			Eさん訪問			女3)	
第二礼拝(男	311 女19 (夕拝はし				2/23(金• 2/23(金•		0.10	<u>らの郷訪 </u> り場タビ	1-3	(男 6	<u>女13</u> ♠)	子5)
12/19(月)実施								<u>/ 湯/ こ</u> 祈 祷		男一		
12/21(水) 3	救 祷 会	男3 3	<u></u>	•	12/24(土)		クリスマ	スイブ礼技	₮	男8	女12	女児2
			諸集	会	のこ	案	内					
12/26(月)			道教室									
12/26(月)午往			庭集会			}						
12/28(水)午往			・バルナ						司	会:		 之牧師
12/30(金)午後1:30			場タビタ		智子姉宅	}		f	問合	<u> </u>	度邉	智子姉
12/30(金)夜			祈祷会	教会!	堂							
1/1(日) 降	疑節第2	2 週										
	(第	一礼拝と	:教会学校	は休会	₹)							
奉仕者祈り会	午前1	0:30										
新年礼拝	-	会:近	伸之牧師						感謝	祈祷:	片山	勝三兄
午前11:0		会:小山 像:近	」 十春城 伸之牧師		の録画:	近 1	甲乙乳		掃	除:	小林	洋子姉
礼拝について	聖餐	式は一週	繰り下け	*て、1,	月8日の	礼拝時	まに行	います	•			
1												
午後の予定	愛餐	会										
I —												

1. 本日の予定

クリスマス歓迎礼拝へようこそおいでくださいました。この後は会場を設営し、正午より昼食をとりながら クリスマスお祝い会を行います。

告

|※諸般の事情により、夕拝はしばらくの間休会とします

報

2. 先週の来会者

12月24日(土)クリスマスイブ礼拝に、古山 綾くん(敬和大3年)、ほか2名の方が導かれました。

3. 次週の礼拝について

次週は2017年1月1日(日)元旦の午前11:00より新年礼拝を行います。どうぞ予定に入れてご出席 ください。

「ああ松島や」榊原 寛 (『ライフ・ライン』メッセージ集より)

教育家の林 竹二さんが、ご自分のなさった体験について語っていらっしゃいます。あるとき電車の中で、松島を見に行くという盲学校の生徒さんたちに会ったそうです。そのときつい「松島に行っても何にも見えないでしょう」と言ってしまったのだそうです。そしたら、その人が「目のあいた人なら松島に行かなくたって写真で見てもわかるじゃありませんか。われわれは、松島に行って、足で踏む砂とか、そこに吹いている風とか波の音とか、いろんなざわめきに触れて、ああ、これが松島なんだということを初めて知ることができるんです。だから私たちは、松島を知るには実際に松島に行くほかないんです」と言ったそうです。

林さんはこのようにおっしゃっています。

「私はとっても恥ずかしくなった。そういうふう に常識的に目に映っている世界が正常で、そ れがリアルな世界で、それ以外は影のようなも のだという独断が、人間の世界をものすごく貧 しくしているなあ、とつくづく思います。」

よく愛情は目には見えない、と言われますが、 目に見えないことで、私たち人間の世界を豊か にしているものがたくさんあるのではないでしょ うか。愛情も、思いやりも、親切も、善意も目に は見えません。そして、神がおられるということも また、目に見えないのです。

神がおられる世界をないがしろにし、忘れて

しまった人間は、目の前のことだけにとらわれがちです。毎日起こってくるさまざまなことに翻弄され、悩み、苦しみ、思いわずらい、そして腹をたてるということをくり返していないでしょうか。見えない世界に目と心をしっかりすえて生きていけば、私たちはもっと豊かにされるはずなのです。

盲学校の生徒さんは「だから松島に行き、足で砂を踏み、潮風にあたり、ああこれが松島だと受けとめる」のだそうですが、神はすべての人に、松島よりもっと素晴らしい「神の国」を備えてくださっているのです。

イエス・キリストは、この「神の国」がどれほど素晴らしいものであるかをハッキリと見せてくださいました。そして、こう言われたのです。「神の国は、人の目で認められるようにして来るものではありません。『そら、ここにある。』とか『あそこにある。』とか言えるようなものではありません。いいですか。神の国は、あなたがたのただ中にあるのです。」(ルカの福音書17:20、21)

神さまの支配原理である、正義、善、真実、 誠実、愛、そういったものに私たちの心を開放し ていく。すなわち、神さまの支配に自分をゆだね てゆく、そこに「神の国」が到来する、というので す。あなたも「神の国」の心の豊かさを、ご自分 のものになさいませんか。



毎週土曜日 朝5:30~6:00 BSNテレビにて放送中です。
☆24時間テレホン『でんわ世の光』 025(272) 3592



12/31(土)放送はお休みします

12月31日は、年末特別番組編成のため、 『ライフ・ライン』はお休みとなります。 新年は1月7日からの放送です。

Broadcast for **E**xpanding **G**ospel **i**nto **N**iigata **B**EGiN。ここから始まる、あなたの伝道。

私たち<mark>豊栄キリスト教会</mark>は、 『ライフ・ライン』の協力教会です。



2016年度教会目標

「信仰の家族に善きことを」

年間目標 それぞれに違った賜物が与えられていることを信じ、自ら進んでささげていくひとり一人へ「機会のあるあいだに、すべての人に対して、特に信仰の家族の人たちに善を行いましょう」(ガラ6:10)

中期目標 5つの地域群(早通・豊栄・新発田・阿賀野・新潟)から、各地域へ福音を伝えていこう 「アジヤに住む者はみな、ユダヤ人もギリシヤ人も主のことばを聞いた」(使徒19:10)

長期目標 県下20市の中で唯一教会のない阿賀野市に向けて、宣教区レベル開拓への斥候として 「御名がまだ語られていない所に福音を宣べ伝えることを切に求めた」(ロマ15:20)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

豊栄キリスト教会(牧師 近伸之)

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155 ホームページ: http://www.toyosakakyokai.net

電子メール: info@toyosakakyokai.net ブログ: http://toyosakakyokai.seesaa.net

